

問1 川が曲がって流れているところで、水の流れが遅い<sup>おそ</sup>ために、砂や小石がたまりやすくなっているのはどこですか。

1. 曲がって流れる川の内側      2. 曲がって流れる川の外側      3. まっすぐに流れる川の真ん中      4. 川の始まりの場所

問2 流れが速く、土地を強くけずり、まわりに角ばった大きな石がたくさん見られるのは、どのような場所にある川の特 徴<sup>とくちょう</sup>ですか。

1. 湖の近くの川      2. 海に近い川      3. 山の中の川      4. 平地の川

問3 川が曲がって流れている場所のうち、水の流れがおそく、運ばれてきた小石などが積もって川原ができやすいのはどこですか。

1. 川の曲がっているところの内側      2. 川の曲がっているところの外側      3. 川の始まりの場所<sup>すいげん</sup>（水源）      4. 川の終わりの場所（河口）

問4 流れる水のはたらきである「たい積」によって、地面に積もるものは何ですか。

1. 流されてきた土や石      2. 水に溶けた<sup>と</sup>空気      3. 空気中のちり      4. 水に溶けた<sup>と</sup>塩分

問5 川岸をコンクリートなどでかためる「護岸」を行う、一番の目的は何ですか。

1. 川の流れを速くするため。      2. 川の魚を増やすため。      3. 川岸が削られるのを防ぐ<sup>けず</sup>ため。      4. 川の水をきれいにするため。

問6 川の下流で見られる石には、どのような特 徴<sup>とくちょう</sup>がありますか。

1. 丸くて小さな石が多い      2. 角ばっていて大きな石が多い      3. 平らで細長い石が多い      4. 穴<sup>あな</sup>がたくさんあいた石が多い

問7 三角州ができる場所や、そこでの川の流れの特 徴<sup>とくちょう</sup>について、正しく説明しているものはどれですか。

1. 川から海に出るところで、流れがとてもゆるやかになる。      2. 川が山から平地に出るところで、流れが急に速くなる。      3. 川の源 流<sup>げんりゅう</sup>に近いところで、流れがとても速くなる。      4. 川のカーブの内側で、流れが急に速くなる。

問8 流れる水が土や石を運ぶ「運ばん」のはたらきは、どのような場所で大きくなりますか。

1. 水が流れる速さが速いところや、流れる水の量が多いところ      2. 水が流れる速さが遅い<sup>おそ</sup>ところや、流れる水の量が少ないところ      3. 水が流れる速さが遅い<sup>おそ</sup>ところや、流れる水の量が多いところ      4. 水が流れる速さが速いところや、流れる水の量が少ないところ

問9 流れる水が土地をけずるはたらきは、どのような場所で最も大きくなりますか。

1. 水の流れが速いところ      2. 水の流れが遅い<sup>おそ</sup>ところ      3. 水の流れが止まっているところ      4. 水が全く流れていないところ

問10 川の曲がっているところの内側の特 徴<sup>とくちょう</sup>として、正しいものはどれですか。

1. 水の流れがおそく、川底が浅い。      2. 水の流れが速く、川底が深い。      3. 水の流れがおそく、川底が深い。      4. 水の流れが速く、川底が浅い。

問11 川の曲がっているところの外側のようすについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. 岸はがけになっていることが多く、川底は深くなっている。      2. 岸はなだらかな坂になっていて、川底は浅くなっている。      3. 岸はがけになっていることが多く、川底は浅くなっている。      4. 岸はなだらかな坂になっていて、川底は深くなっている。

問12 川の水の量が多くなり、土地を削<sup>けず</sup>ったり土や石を運んだりするはたらきが大きくなることで、川岸が削られたり、橋が流されたりすることを何と<sup>よ</sup>呼びますか。

1. 大雨による災害      2. 日照りによる災害      3. 地震<sup>じしん</sup>による災害      4. 火山による災害

問13 遊水地は、どのようなときにどのような役割<sup>やくわり</sup>をする場所ですか。

1. 日照りで川の水が少なくなったとき、田んぼや畑に水を送るために、水をたくわえる。      2. 川の水をきれいに<sup>しず</sup>するために、水の中のゴミやどろを沈めて取り除く。      3. 川の水が増えたとき、人が住む場所に水があふれないよう、一時的に水をたくわえる。      4. 川の流れを速くして、上流から流れてきた土砂<sup>どしゃ</sup>を海まで一気に<sup>お</sup>押し流す。

## 答え合わせ・解説 No.4

問1	<b>答え 1</b> 曲がって流れる川の内側	川が曲がって流れているところの内側は、水の流れが遅くなるため、運ばれてきた砂や小石がたまりやすい特徴があります。
問2	<b>答え 3</b> 山の中の川	山の中の川は、流れが速く、土地をけずるはたらきが強いいため、角ばった大きな石が見られます。
問3	<b>答え 1</b> 川の曲がっているところの内側	川の曲がっているところの内側は、水の流れがおそいため、運ばれてきた小石などが積もりやすくなっています。
問4	<b>答え 1</b> 流されてきた土や石	たい積は、流れる水によって流されてきた土や石を積もらせるはたらきのことです。
問5	<b>答え 3</b> 川岸が削られるのを防ぐため。	護岸は、流れる水のはたらきによって川岸が削られるのを防ぐために行われます。
問6	<b>答え 1</b> 丸くて小さな石が多い	川の下流で見られる石は、丸くて小さな石が多いのが特徴です。
問7	<b>答え 1</b> 川から海に出るところで、流れがとてゆるやかにになる。	三角州は、川が海に出る場所で流れがとてゆるやかになり、砂や粘土が積もることによってできあがります。
問8	<b>答え 1</b> 水が流れる速さが速いところや、流れる水の量が多いところ	運搬のはたらきは、水が流れる速さが速いところや、流れる水の量が多いところで大きくなります。
問9	<b>答え 1</b> 水の流れが速いところ	流れる水が土地をけずるはたらきは、水の流れが速いところほど大きくなります。
問10	<b>答え 1</b> 水の流れがおそく、川底が浅い。	川の曲がっているところの内側は、水の流れがおそいため小石などが積もりやすく、川底が浅くなっています。
問11	<b>答え 1</b> 岸ががけになっていることが多く、川底は深くなっている。	川の曲がっているところの外側は、水にけずられるため、岸ががけになりやすく、川底は深くなります。
問12	<b>答え 1</b> 大雨による災害	川の水の量が増えて、土地を削るはたらきや土砂を運ぶはたらきが大きくなることで起こる、川岸の削れや橋の流失などを「大雨による災害」と呼びます。
問13	<b>答え 3</b> 川の水が増えたとき、人が住む場所に水があふれないよう、一時的に水をたくわえる。	遊水地は、川の水が増えたときに、人が住む場所へ水があふれないように一時的に水をたくわえるために作られます。